

2016年12月16日

株式会社 電通
代表取締役社長執行役員 石井 直
(東証第1部 証券コード: 4324)

電通、インドの有力 UI/UX 会社「フラクタル社」の株式 100%取得で合意

株式会社電通（本社：東京都港区、代表取締役社長執行役員：石井 直、資本金：746 億 981 万円）の海外本社「電通イージス・ネットワーク」は、インドで UI（ユーザーインターフェイス）/UX（ユーザーエクスペリエンス）領域のサービスを提供する「Fractal Ink Design Studio Private Limited」（本社：ムンバイ市、CEO：Tanay Kumar、以下「フラクタル社」）の株式 100%を取得することにつき、同社株主と合意しました。

2010年に4名のデザイナーにより設立されたフラクタル社は、現在では65名のデジタルエキスパートを抱えるインドの有力 UI/UX 会社へと成長しています。同社はムンバイ市に本拠地を置き、バンガロール市にも営業拠点を構えることで、インドの有力企業に UI/UX 領域を中心にデジタルデザイン全般のサービスを提供しています。

インドの3大デザイン会社の一角を占めるまでに成長したフラクタル社は、デザインと技術を融合させることに強みを持っており、IoT（Internet of Things）やウェアラブル&モバイル領域の UI/UX デザインでは同国のリーディングカンパニーとなっています。とりわけ革新的なデザインに定評があり、2015年にはインドの有力デザイン誌『Pool』により「UX/UI デザイン・スタジオ・オブ・ザ・イヤー」に選定されています。またインド工業連盟（CII）は、同社の革新的なデザインワークに対し、2014年と2015年にIoTカテゴリーなどで複数の賞を授与しています。

株式取得後、当社はフラクタル社を当社グループの10のグローバルネットワーク・ブランド[※]の1つでデジタル領域のサービスを提供している Isobar（アイソバー）のネットワークに組み込み、ブランド呼称を「Fractal Ink Design Studio・Linked by Isobar」（フラクタル・インク・デザイン・スタジオ・リンクト・バイ・アイソバー）に改めます。現在、当社グループのインドにおけるデジタル領域のサービスは、アイソバーのほか、アイプロスペクト、WAT コンサルト、電通ウェブチャットニーの各社が担っており、今回のフラクタル社を加えると1,000名のデジタルエキスパートを抱えるグループとなります。なお、当社グループはデジタル領域では既に同国最大級の規模を誇っています。

今後、当社グループは、2017年末までにインドで2番目に大きいエージェンシーグループになることを目指し、成長戦略を加速させていきます。

なお、本件が当社の2016年12月期の連結業績に与える影響は軽微です。

※電通の海外事業を統括する「電通イージス・ネットワーク社」（ロンドン）は、10のグローバルネットワーク・ブランドを中心に世界でビジネスを展開しています。10のブランドとは、Carat、Dentsu (Dentsu Brand Agencies)、Dentsu media、iProspect、Isobar、mcgarrybowen、Merkle、MKTG、Posterscope、Vizeumを指します。

【フラクタル社の概要】

社 名 : Fractal Ink Design Studio Private Limited (フラクタル社)
本社所在地 : インド・ムンバイ市
※バンガロール市にも営業拠点を置く
設 立 : 2011年2月 (現在の法人組織となった年月)
株主構成 : 株式取得後、電通イージス・ネットワーク 100%
収益(Revenue) : 1億2,700万インドルピー (約2.2億円) (2016年3月期)
代 表 者 : Tanay Kumar (CEO and Co-founder)
従業員数 : 65名
事業内容 : UI/UX領域を中心としたデジタルデザインのサービスを提供

以 上